



理事会「仲間づくりチーム」から

公園に集まるママ友に 食べもののおいしさ・大切さ

伝えよう!



新しい理事会では4つのチームが発足し、秋から本格的に活動が開始されました。

その中のひとつ「仲間づくりチーム」は小さな子を抱える理事から先輩理事、そして職員理事で構成。

「常総生協のおいしさ、大切さを若いお母さんたちに伝えよう!」をテーマにしました。

まずは公園に子どもといっしょに集まるママたちに、オープンと一緒に遊びながら、試食しながら食べもののおいしさ、常総生協の良さを伝えよう!みんなで仲間づくりをすすめていきましょう。ご協力よろしく。

うれしいお知らせ!

「鮮さんま」今週、来週(10月2回・3回)宮古・丸友しまかさんから!



女川から「2回限り」の予定だった「鮮さんま」。10月2回と3回で何と台風で被害を受けた宮古の丸友しまかさんから宮古漁港に水揚げされた「鮮魚さんま」を頂けることとなりました。特別注文チラシに載っていますので、ぜひご利用下さい。秋の味覚さんまをお楽しみ下さい。

※台風被害に見舞われた宮古の丸友しまかさんは、まだ加工品など一部製造は休止状態ですが、鮮魚関係は水揚げさえあれば問題ありません。商品利用が復旧への一番の後押しになりますので、ぜひ美味しいさんまを食べて丸友しまかさんを応援しましょう。

【9月～10月の予定】

●生協基幹運営/地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
9.28(水) 第5回理事会	
10.1(土) 朝市・フリーマーケット(本部前広場)	10.1-2(土・日) 地方自治研全国集会 in つくば(筑波大) (10/2 TPP 分科会にて常総生協報告)
10.4(火) 山本先生の憲法講座II-2 ファシズムと帝国憲法 脱原発とくらし見直し委員会(第57回)	
10.8(土) 生秋鮭 丸ごと一本使い切り	10.8(土) 関東子ども支援基金 年次報告会(生協本部)
10.14(金) なかのきのこ園産地交流会	
10.18(火) 西尾先生講演録画(DVD)上映会	10.13(木) 東海第二原発運転差止訴訟 第15回口頭弁論
10.22(土) 高橋徳治商店「食品添加物学習会」	
10.22(土) 都留さんの「歴史講座」II-2	
10.22(土) 清水農園 秋の援農と収穫祭	10.22-23(土・日) 関東子ども基金 水戸甲状腺検診
10.29(土) やさと・くわばら農園 秋の援農と収穫祭	
10.26(水) 第6回理事会	

地域においさと食文化を分かち合う「協同の仲間づくり」

(表紙「仲間づくり」から)

○子どもと公園に集まるママさんたちへ

理事会仲間づくりチームでは「公園でシートを広げて子どもたちといっしょのママさんたちと、生協のおいしい食材を試食しながら子どものこと、食べもののことをオープンにいっしょに遊びながら常総生協のおいしさ、楽しさ、大切さを伝えてみよう」ということになりました。

○ママたちが集まる場を教えてください！

そこで、各地の組合員さんからママたちが集まる公園などを教えて頂き、相談しながらおすすめの商品などを選んで、職員さんも応援に入って一緒に楽しく遊べて話せる場をつくってみたいと思います。ママたちが集まっている場所を教えてください！

○試食もしながら・・・

鈴木さんのヨーグルトやパンをはじめ、簡単に試食できるおいしいもの、さらに生協のパンにカセットコンロを用意して岩瀬さんのお肉や鰹節・生醤油だしのうどんなどもいいね・・・。

○催しにも誘ってみましょう！

その場で常総生協の良さを伝えると同時に、地域で試食会や講習会などの催しがある場合はぜひお誘いして・・・。

そんなところから常総生協の仲間づくりをすすめてみましょうか・・・となりました。

組合員のみなさん、ぜひ教えてください！協力して！

【仲間づくり推進チーム担当理事】

矢島理事・増本理事・新堀理事

仲間づくり強化月間

ママ友をフレッシュバターづくりに誘おう！



土浦地区バターづくり講習会

鈴木さんの牛乳を頂いて「バターづくり講座」日程、出そろいました！

地区	日程	会場
常総市・坂東市	9.25 (日)	生協本部組合員活動室
つくばみらい市	10.1 (土)	みらい平コミュニティセンター 2F 調理室
利根町	10.1 (土)	利根町公民館調理実習室
松戸市	10.6 (木)	常盤平市民センター第1和室
守谷市	10.8 (土)	生協本部組合員活動室
我孫子市	10.15 (土)	けやきプラザ 8F 調理室
柏市	10.15 (土)	藤心近隣センター料理実習室
取手市	10.15 (土)	ゆうあいプラザ料理実習室
つくば市	11.5 (土)	小野川交流センター
牛久市	11.19 (土)	中央生涯学習センター 2F 中講座室
流山市	11 月中	(初石公民館予定)

※時間は 10-12 時 (利根町のみ 9:30 ~ 11:30)

ほかにも「商品普及チーム」「地域づくりチーム」「たすけあいチーム」がスタート！

～ 順次報告しながら、組合員の参加を呼びかけてゆきます ～

商品普及チーム

(課題)「乾物チーム」のような組合員による商品活用チームを発掘してゆく。

(秋の行動) 11月下旬に講習会を開催予定。内容検討中。

樋口理事、小島監事、菅沼監事

地域づくりチーム

(課題) 地域環境問題として「石けん」を推進してゆくこととしました。

(秋の行動) 11/18 に太陽油脂の工場見学を決めました。参加呼びかけチラシ作製中。

戸井田副理事長、佐藤(登)理事、佐藤(理)理事、石川監事

たすけあいチーム

(課題) 頻発する災害時のリスクマネジメントをテーマにしました。

(秋の行動) 初発から台風被害への岩手支援について。柔軟な支援金運用ができる「JOSO たすけあい基金」設立を理事会に提案しました。

伊藤専務理事、理事メンバー全員

商品情報

長崎から「常総生協組合員さんの意見を聞かせて欲しい！」



長崎蒲鉾・高崎社長

今週の商品カタログ表紙は「長崎の魚肉を練り製品で頂く」。「常総生協の組合員の皆さんにぜひ新商品を試して欲しい」と長崎蒲鉾の高崎社長から、10月2回新商品のお試し特価をいただきました。

毎年、お正月は長崎蒲鉾さんから定番の紅白かまぼこ、変わりかまぼこ、伊達巻などを届けて頂きます。加入されて間もない組合員さん、まだ長崎蒲鉾の商品を利用されたことの無い方、「おせち（12月5回）」に向けて長崎蒲鉾の商品をお試しください。そしてぜひ感想をお寄せください。注文書の意見要望連絡欄にご記入いただければ、高崎社長はじめ長崎蒲鉾のみなさんにみなさんの声をお届けします。

今年は11月5回でも長崎蒲鉾の毎年お馴染みのおせち商品、「長崎しっぽく蒸し」「はもみりん焼」「あごすば巻」の先行試食企画を予定しています。こちらもどうぞお楽しみに！



つくば・なかのきのこ園に行こう！

なかのきのこ園 原木しいたけ交流学習会



原発事故の影響で放射能汚染されてしまった原木。

これを使ってのしいたけ栽培を続ける？止める？の判断から5年以上たった今の状況を常総生協の組合員にも見て、聞いてわかってほしいという飯泉さんから提案を頂きました。

原発事故の年、「生産者の気持ちとして『原木しいたけ＝放射能』という見方が定着してしまうのは怖いので」と生産者自ら出荷を停止されました。

出荷再開をしたのは、何と2年半後の2014年9月。その間、洗浄機械の開発や資材の利用など放射能を低減させる方法を模索しました。。常総生協も消費者として、飯泉さんの原木しいたけ再開に向けて支援活動を

行ってきました。

現在の様子、放射能対策を担当していた息子さんの厚彦さんに報告をしてもらいます。もちろん、飯泉さんの原木しいたけ栽培の現場も見せて頂き栽培について学ぶ機会とします。

最後は美味しく頂きましようということで、収穫体験を予定しています（持ち帰りは有料です）。



日時：10月14日（金）10時～12時

◆場所：なかのきのこ園（つくば市大字中野145）10時現地集合・現地解散

◆内容 ①見学②報告会③収穫体験

◆収穫体験で収穫したしいたけは100g/200円での購入となります。

キリトリ

10/14『なかのきのこ園交流会』参加申込書

お名前

組合員No.

コース名

班名

Tel

参加人数

大人

人 / 子ども

人

催しもの案内

**10/8 (土) 13:00 ~ 常総生協本部
関東子ども健康調査支援基金 (3年次)
甲状腺検診年次報告会**

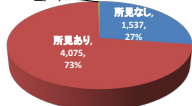
日時：10月8日(土) 13~14時
場所：常総生協本部組合員室

福島原発事故によるプルーム通過でホットスポットとなった関東エリア。2013年1月、常総生協の子供たち164名の甲状腺検診(病院)からはじまった関東での甲状腺検診。

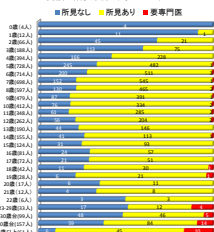
同年9月に市民の手で「基金」を立ち上げて3年。医師と市民の協力で6,000人を超える子どもたちの子どもたちの甲状腺検診が実施されました。

3年間の検診の状況を報告します。

事故時18歳以下
9年間のべ検診結果(基金判定)
(5,525人/2013.10-2016.9)
要検診者
数 17.0%



年齢別所見割合(5,976人)



**10/25 (火) 鎌仲ひとみ監督
『小さき声のカノン』自主上映会
& ランチ会 in 松戸 (常総生協共催)**



事故から5年経った今、福島でお母さんたちはどんな風に放射能と向き合っているのか。映画を観て、感じて、考えて。

2016年10月25日(火) 10:00 ~ 14:30

9:40 ~ 受付

10:00 ~ 『小さき声のカノン』上映会

12:00 ~ 13:00 (ランチをいただきながら)

鎌仲ひとみ監督「ファミリーコンパス」オリジナル対談上映

13:00 ~ 14:30 参加者の皆さまとの対話

会場：きれいのたね

千葉県松戸市小根本 45-12 ありがとう早稲田ビル (松戸駅東口徒歩6分)

定員：30名様

※お子さま連れでのご参加可 (自主保育 / 子どもスペース)

参加費：大人 2,000円

安心デトックスランチ BOX 500円 ※お弁当などのご持参も可

**10/13 (木) 13:00 ~ 水戸地裁へ！
組合員原告小張さんが弁論します！
東海第2原発運転差止訴訟第15回口頭弁論**

日時：10月13日(木) 14:30 ~
場所：水戸地方裁判所 13:30 玄関前集合

「二度と子どもたちを被ばくさせてはならない」との思いで生協の組合員、地域の多くの市民で2012年水戸地裁に提訴した東海第2原発運転差止訴訟。15回目の口頭弁論期を迎えます。

今回は、「被ばくにさらされて外で遊べない福島の子どもたちを伸び伸び遊ばせてあげたい」という思いで、事故後から福島の子どもたちの保養を、私財を投げ打ってすでに7回にわたって実施している小張さん(原告、生協組合員)が、保養の様子を紹介しながら、子どもたちをこのような状況に置く原発を告発します。

弁論では他に、裁判官が福島現地の現実をその目で確かめる現地検証を求める弁論、東海第2原発が30mの津波遡上に襲われたときにどのような事態になるかについて主張が行われます。

ぜひみんなで水戸地裁に集まり小張さんの主張を傍聴しましょう。参加は生協本部(大石)までご連絡を。

組合員からの要望から

**10/18 (火) 西尾講演録画 DVD 上映会
『放射線専門医が語る これからの健康被害』**



7月に生協で開催された北海道がんセンター名誉顧問の西尾正道医師の講演「これからの健康被害」。

ニュースレターで報告がされたものの、「当日都合で参加できなかったのがビデオはないか」との要望が脱原発とくらし見直し委員会に寄せられたことから、録画DVDを再度上映することとなりました。

日時：10月18日(火) 10:00 ~ 14:30
場所：生協本部組合員室

講演(記録)内容は、

第I部「放射線の健康被害」、

第II部「TPPがもたらす医療崩壊と健康問題」

第I部の上映を午前、第II部を午後におこないます。

都合のよい時間でご覧下さい。入退室自由です。

米国が日本の医療を狙っている

1985年 MOSS(市場志向型分野別協議)
⇒医療分野の市場開放を要求

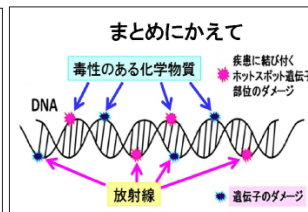
2001年 「年次改革要望書」
⇒医療に市場原理の導入を要求

2011年 米通商代表部
⇒医薬品の関税撤廃や貿易障壁の低減を目標とする

TPPへ

①日本の薬価制度では国が医薬品の価格を決める(医療機器も含む)
実勢価格(輸入価格)を参考に公定価格を決定⇒「新薬審査加速」追加
⇒薬価は製薬会社が決定することとなる(切り札はISD条項)

②民間保険会社の参入強化
保険外併用療養費制度(実質的な混合診療の解禁・拡大)
(2012年11月のTPP推進の日本財界人会議の米国議長がアフラック日本の代表)



組合員と一緒に仲間づくり、地域づくり!! 9/19 (日)、21 (水) まめいち出店報告



(まめいちとは)

「つくば草の根はりきゅう院」を営んでいる組合員さんが、暮らしを大事にする人たちが集まり小さくても豊かな関係を育てていけたら…という願いで始めたコミュニティマーケット。会場ははりきゅう院の駐車場。毎月第2日曜日の開催、その他不定期での開催もあります。

(当日の感想)

来客数は少なかったですが、じっくりお話が出来たので大きなお祭りに参加するのは違った良さがあったと思います。来客がまばらだった為、出店者とも沢山お話する機会があり、より仲間に入れた気がしました。出店者で集まる食事会? 飲み会? があるそうで誘われました) ^o^ (来客者の中で組合員になってくれそうな方も発見でき、収穫のあったイベントになりました♪ (組織供給部 矢島)

遠忠さんの海苔(左)の佃煮と市販品と比較をしました。海苔の量の違いが一目瞭然です。

9/17 (土) 岩瀬牧場お手伝い会報告と、10/8 (土) 柿収穫体験 (in 岩瀬牧場) 参加者募集



岩瀬卓子社長

職員と理事さん、監事さん、職員の家族、ワーカーズコープの皆さんで岩瀬牧場に作業のお手伝いに行ってきました。次回は10/8 (土) 柿収穫作業お手伝い組合員参加を募っています。生産と消費の現場を一緒に体験して学んでいきましょう!!

岩手県の台風被害の支援活動もあり、ギリギリまで会を開催するかどうか悩みました。

当初職員だけで行こうと予定していましたが、岩瀬牧場のご厚意もあり理事さん、監事さん、職員の家族、支援でご協力いただいているワーカーズコープの方々も参加させていただけることになりました。昨年からの常総生協としてのテーマである「生産と消費の関係作り」の一步が踏み出せた様に感じます。次回は組合員の皆さんを誘って柿収穫作業(10:00~12:00)のお手伝いを実施します。収穫した柿は、10/2回に供給予定になっています。ぜひお楽しみに♪参加希望&詳細の方は生協までお問い合わせください。



Tel: 0297-48-4911 担当 井上まで

6 ページは参加された理事、監事、職員奥さんの感想です

9/17 (土) 岩瀬牧場お手伝い会 (理事・監事・職員奥さんからの感想)

■ぶぅ～たー！

小宮山家では、(供給担当の主人が気づいているかどうかは分かりませんが、)常総生協に加入して以来、豚肉と言えばほぼ岩瀬さんの豚肉しか食べていません。

主人が今日も「うまいうまい！」と言って食べてくれるそのおかげで、岩瀬さんのお肉ですから！

私はもともと豚肉独特の“臭み”が少し苦手で、お肉と言えば鶏肉派だったのですが、岩瀬さんのお肉を頂いてからは豚肉万歳！になっています。

臭みがなく胃もたれしにくい脂身、もう完全な虜です。そんな美味しい豚さんが育つ牧場に行ってみたいなとかねてより思っていたところに今回の企画、ありがとうございます。ですが、一緒に参加した1歳の息子は貫禄のあるオス豚(交配用)、泥んこ遊びまっしぐらでやんちゃな子豚(みんな全身真っ黒)私たちに興味津々で近寄ってきてくれる愛くるしい豚(プヒヒ)に心臓バクバクだったようで、豚さんから距離を置いて遊んでいました。しかも水遊び。この日の最高気温29℃。みなさん汗だくで作業してくださっていました。

卓子さんの、「かつては、病気ではないのに元気がない豚、死んでしまう豚がいた。原因を突き止めたところ、愛情不足や栄養失調というものすごくシンプルなものだった。」というお話が印象的でした。

ここの豚さんたち、みんないい顔しているなと感じたのは、愛情をたっぷり受け取っているからなんですね。こんなにも健康な豚さんを頂けるなんて本当に幸せなことです。

常総生協組合員だからこそその御縁に誇りと喜びを感じます。岩瀬牧場の「豚さんの一生」「品種や飼料のこだわり」「常総生協との絆」「養豚の父」の背中」「卓子さんから見た生協の息子たち」など、まだまだ教えて頂きたいことが山ほどあります。

(HPの生産者紹介では物足りません！)

鈴木牧場の「気まぐれ通信」のように、保存版で不定期連載しませんか？

今日も美味しい豚さんをありがとうございます。

これからもよろしくお願ひします。

そしてこの日。息子は「ぶぅ～たー！」という単語を覚えました。二言目には「こわいねえ～」と言いながら、バクバクお肉を食べています。

(職員奥さん代表 小宮山さん)



■苦勞、苦惱を学ぶことができた。

常総生協に加入した時から、岩瀬さんの豚肉の大ファンで、二人の娘の体は「岩瀬さんの豚肉で出来ている」と言っても過言ではないほどです。

今回、このような機会に参加させていただき、今の美味しい豚肉に至るまでの歴史や苦勞、養豚業の厳しさなど、学ぶ事が出来ました。

感謝の気持ちと共に、また、お手伝いさせていただければ、と思います。ありがとうございました。

(理事 増本さん)



■美味しいのにはワケがある。

秋晴れの清々しい日、初めて岩瀬さんの牧場におじゃまして来ました。

常総生協から岩瀬牧場さんに派遣された歴代の職員さんたちが、まるで別人のように男前？になって戻ってくるのはなぜ？と、不思議に感じていました。(現在3代目が活躍中)

そこには、究極の命と命のぶつかり合いがあり、真剣勝負がありました。

誤魔化しのきかない世界が厳然と存在している。

そこから生まれる、慈愛・優しさがお肉の味になっているのかな？と・・・。

革新的な手法で養豚業を始められた先代の岩瀬弘さんは、その当時、周りの同業者から変人扱いされていたそうです。しかし先代は何を言われようと、全てを見抜いていたのでしょう・・・

信念が揺らぐことはなかったそうです。そんなお父様の跡を継がれた、現在の当主である卓子さんは、きっと並々ならぬ苦惱や葛藤があたりだったとお察しいたします。でも、「いつの間にか、父がしていたように、常に豚舎を回って豚の様子を見ていないと、落ち着かなくてね～」と、優しい笑顔でおっしゃっていたのが印象的でした。沢山の人の思いがギュッと詰まった岩瀬さんのお肉・・・美味しいのにはワケがありました。こんなに美味しいお肉を頂ける幸せに感謝しつつ、さあ！今夜もおかずがんばるぞ～(笑)

(監事 小島さん)